



にしのみや 市民自然調査



# ウオッチング！ 西宮の自然

## 生きものを探そう！



### 水辺の生きもの



調査のやり方は、とくに決まっていません。  
あなたの一番やりやすい方法で、生きものを  
探してください。

対象となるのは、**40種類**の生きものです。

調査期間は

**2013年6月1日～10月31日まで**

5ヵ月間です。この期間中なら、調査をいつ始めて、  
いつ終わらせても、何回調査をしてもOKです。



### 町中の生きもの



調査が終わった「生きもの調査シート」は、**2013年11月30日までに**  
「きりとりせん」で切り離し、「市民自然調査事務局」宛てに郵送、またはFAXしてください。



**8**月

から インターネットで調査に参加することもできます。

西宮市ホームページ <http://www.nishi.or.jp/index.html>

クリック！

## 調査のしかた

### 水辺の生きもの

生きもの探しに  
川・池・海に出かけましょう!

生きものが見つかった場所を  
<調査マップ>で確かめてください。

見つけた場所の  
「水辺の番号」を  
確かめ、左の表に  
記入してください。



#### 水辺の生きもの

番号	生物名	水辺の番号
①	ヌートリア	2058
②	カワセミ	7

## 調査のしかた

### 町中の生きもの

生きもの探しに  
町中に出かけましょう!

生きものが見つかった場所の  
「町名」を確かめてください。

<町名コード表>を見て、  
「町名」と「町名コード」を調べ、  
右の表に記入してください。



#### 町中の生きもの

番号	生物名	町名 町名コード	町名 町名コード	町名 町名コード
①	イナシ	甲山町 401		
②				

同じ場所で、ちがう生きものを見つけたり、別の場所  
で同じ生きものをさがしてみたりしましょう。

## 送り方

あなたが「もう調査は終わり」と思った時点で「生きもの調査シート」の  
記入事項を確認し、市民自然調査事務局まで、郵送、または FAX で送っ  
てください。

**送付最終締め切り：2013年11月30日(土) 必着**

送り先：市民自然調査事務局  
〒662-0832 西宮市甲風園1丁目8-1  
西宮市環境学習サポートセンター内  
TEL 0798-67-4520 FAX 0798-67-4523

\*調査シートが多数必要になりそうな場合は、あらかじめシートを  
コピーしていただくか、ホームページからシートをダウンロード  
していただくようお願いいたします。



### EWCエコカード

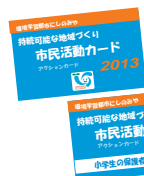
- 「生きもの調査」ができれば、先生に の欄にエコスタンプを  
押ししてもらいましょう。(2個押印)
- 小学生は、「生きもの調査シート」を学校から送ることができます。

ウォッチング!  
にしのみやのしせん!  
シートをくばります。  
「ほろこく」をだすとスタンプ2枚

EWC (2021年・地球ウォッチングクラブ・にしのみや)

### 小学生の保護者の方へ

お子さんと一緒に「生きもの調査」に取り組  
んでいただいた場合、下の を切り取り、市  
民活動カードに貼り付けてください。



### 「持続可能な地域づくり 市民活動カード 2013」

「ウォッチング! 西宮の自然」に取り組まれた方は、  
エコスタンプが押印された右下の枠を切り取り取り、  
市民活動カードの枠に貼り付けてください。

\*エコアクション事務局では、「市民活動カード」提出者と「生きもの調査シート」との  
お名前を照合確認させていただきますのでご了承ください。

活動  
市民自然調査  
ウォッチング!  
西宮の自然! 報告

市民自然調査  
ウォッチング!  
西宮の自然! 報告






# ウオッチング！ 西宮の自然



## 町中の生きもの

① **イノシシ** 哺乳類




体長 1m40 cmくらい。おもに植物の茎や果実、タケノコなどを食べる。ふだんは山奥の水に近い場所にすんでいるが、最近ではエサをもとめて町中でも見かけられる。

② **アライグマ** 哺乳類




ベットが野生化し、増えている。しばしば黒い縞がある。足跡は長い5本の指の跡がくっきりとつく。雑食性。人に向かってくることもある。すどい歯と爪を持ち、危険。特定外来生物。

③ **イエコウモリ** 哺乳類



頭から胴までは6~7cm。飛んでいるユスリカなどの小昆虫を、超音波を出してキャッチし、つかまえて食べる。野原や川の上空を、夕方から飛びまわっている。夜行性のため昼間は見かけない。

④ **ツバメ** 鳥類



(巣を見つけた時に記入してください)


全長約 17cm。つやのある黒色の体で、額とのどが赤い。水田や道路、川の上空を勢いよく飛び、くちばしを大きく開いて飛んでいる虫をのみこむ。3月末~9月頃まで日本にいる渡り鳥。家の軒下に巣を作る。

⑤ **スズメ** 鳥類




全長 14.5 cm。人里にしかすまない、身近な鳥。繁殖期には昆虫をエサにし、秋冬には草の実をよく食べる。イネなども食べる。水浴び、砂浴びの両方を行う。

⑥ **モス** 鳥類




全長 20 cm。すどい口ばしとがんじょうな足の爪を持つ。昆虫やカエル、トカゲなどを食べる。オスの目のまわりは黒く、サングラスをかけたように見える。

⑦ **コゲラ** 鳥類




全長 15 cm。キツツきのなかま。白と黒のまだらもようで、オスは目の後ろが少し赤い。樹をつついて、虫を探し、食べる。「タラタラ」とつつく音を出し、枯れ木に巣あなを作る。「ギー」とにごった鳴き声。

⑧ **ニホントカゲ** 爬虫類



16~25cm。草地・土手・石垣などの日当たりのよい場所に多く、昆虫・ミズ・クモなどを食べる。若いときは体や尾に青味があるが、大きくなるにつれて黄褐色になる。全体として体はツヤがある。


⑨ **ニホンヤモリ** 爬虫類



全長 10~14cm。体の色は灰色。すむ場所により体の色の濃さをかえることができる。

夜、家の壁などにはりついて、クモや明かりに集まる小さな虫などを食べる。屋根裏などで5月~7月頃卵を産む。

⑩ **カタツムリ(ナミマイマイ)** 貝類



ナミマイマイは中型のカタツムリ。大きさ、色、色帯など、地域によって異なることが多い。黄褐色で殻の大きさ 32~42mm。雑木林や社寺林、民家の生垣などでみられる。

⑪ **モンシロチョウ** 昆虫類




30mmで、3月頃から見られる。アブラナ科のキャベツなどに卵を産みつけ、幼虫はその葉を食べて成長する。畑などが減っていることから、町中で見つけにくくなったといわれている。

⑫ **アオスジアゲハ** 昆虫類




はねを広げた長さ 40~50mmで、4月頃から公園や神社などで見られる。クスノキ科の樹木に卵を産みつけ、幼虫はそこで成長する。もともとは照葉樹林やその周辺にいたが、町中でも見られるようになってきた。

⑬ **ベニシジミ** 昆虫類



はねを広げた長さ 14~17mmで、3~11月に見られる。平地の都市部から高地まで広範囲におり、すばやく動くが、あまり遠くまで飛ばない。卵はタデ科のスイバやギンギンに生む。

⑭ **カマキリ(チョウセンカマキリ)** 昆虫類



体長は60~85mmで、成虫は9~11月に田んぼの横や草原などの明るい場所におり、小昆虫を大きなカマで捕まえて食べる肉食。硬く灰色がかった卵を草の茎や板などに産みつける。

⑮ **アブラゼミ** 昆虫類




体長 50~60mmくらい。はねの色が茶褐色。7~9月頃、公園や川の土手の並木などにいる。朝方と夕方に「ジージー」とやかましく鳴く。樹液などを吸って2週間ほど生きる。

⑯ **カブトムシ** 昆虫類




体長は30~50mmで、日本の甲虫の中では最大。雑木林などにすみ、コナラ、クヌギなどの樹液や果実の汁に集まる。幼虫は腐葉土の中で一年かけて成長し、初夏に蛹から成虫になり地上に出てくる。

⑰ **キリギリス** 昆虫類




体長38~48mm。体はずんぐりとした感じで、はねは短く、後ろ足はながくて大きい。真夏、日のある草むらなどにて、「チョンギース、チョンギース」と鳴く。近年はあまり見かけなくなった。

⑱ **セイタカアワダチソウ** 植物




高さ2~3mに達する北アメリカ原産の大型の多年草。土手、荒地、路傍などに生える。晩秋、小さな黄色い花がたくさん集まった円錐状の花をつける。大群落をつくっている場所では、一面に黄色の花が広がり、遠くからでもよく目立つ。要注意外来生物。

⑲ **ツククサ** 植物



高さ15~50cmの小型の一年草。田んぼや畑のあぜ、路傍などに生える。青色の花が何よりの特徴。6~9月にかけて咲き、朝咲いた花は、午後にはしぼんでしまう。

⑳ **ヒガンバナ** 植物

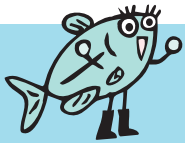


高さ30~50cmくらいの多年草。田んぼや畑のあぜ、お墓の近くに生える。秋の彼岸の頃(9~10月)に咲くのでこの名前がついた。花の咲く時期に葉はなく、花の終わった秋から冬にかけて濃い緑色の葉が出て、翌春には枯れてしまう。別名、マンジュシャゲ。



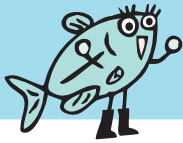


# ウオッチング！ 西宮の自然



## 水辺の生きもの

<p>① <b>ヌートリア</b> 哺乳類</p>  <p>体長約 50 cm。川や池の土手に巣を掘り、水草などを食べる。夜に活動する。南アメリカ原産。かつて毛皮養殖として各地で盛んに輸入され、後にまとまって遺棄されたと言われている。特定外来生物。</p>	<p>② <b>カワセミ</b> 鳥類</p>  <p>背中がブルー、腹がオレンジ色でとても美しい。口ばしは、体に比べて大きい。冬は川の中流域付近に現れるが、夏場は山奥の水辺にいる。なわばり意識が強く、30分もすれば同じ場所に戻ってくる。留鳥。</p>	<p>③ <b>コサギ</b> 鳥類</p>  <p>最も小型の白サギだが、カラスくらいの大きさ。口ばしが黒く、足の指が黄色いのが特徴。春になると頭に2本の飾り羽が伸び、腰の羽はカールする。鳴き声は「グワー」。留鳥。</p>	<p>④ <b>ハクセキレイ</b> 鳥類</p>  <p>ハクセキレイは、顔・腹が白く、目を通る黒い線がある。下流部や海岸線に多い。歩き回りながら虫をついばんだり、空中に飛び上がって飛んで虫を食べる。尾羽をよく振る。スズメより少し大きい。留鳥。</p>
<p>⑤ <b>カイツブリ</b> 鳥類</p>  <p>川や池にいる。首すじが赤茶色で、全体は黒褐色。目は黄色。魚やエビを捕らえようと、さかんに水に潜る。水面に水草を積み重ねて浮巣を作る。ハトよりやや小さい。繁殖期にキリキリキリと鳴く。留鳥。</p>	<p>⑥ <b>コアシサシ</b> 鳥類</p>  <p>体長約 28 cm。黒いぼうしをかぶったように見える白い鳥。「キリッキリッ」と鳴く。空から急におりてエサの小魚をとる。海岸や川で見られる。日本には夏に南アジアからやってきて繁殖する旅鳥。</p>	<p>⑦ <b>ミシシippiakamigame</b> 爬虫類</p>  <p>顔の横、ミミのあたりに赤い線がある。北アメリカ原産。小さいときは「ミドリガメ」として売られ、川に捨てられたりしたことから増え、日本にいたカメが少なくなっている。雑食。最大30cm位になる。要注意外来生物。</p>	<p>⑧ <b>アカハライモリ</b> 両生類</p>  <p>体長約 10 cm。せなかは黒く、腹は赤やオレンジ色。水草が多く、流れのゆるい川、池、水田にすむ。水生昆虫や、オタマジャクシ、イトミミズ、魚の卵などを食べる。皮膚に毒を持っている。日本固有種。</p>
<p>⑨ <b>アユ</b> 魚類</p>  <p>全長約 20 ~ 25 cm。子どものうちは海で生活し、大きくなると川に上がり、岩についたコケを食べる。10月頃になると、川の下流で産卵をし、一年の短い命を終える。</p>	<p>⑩ <b>オイカワ</b> 魚類</p>  <p>全長 15 cm。川の半ばより下の方の開けた水の流れが速く、日当たりのよい場所にいる。泳ぎながら藻、虫、水中の小さな生き物を食べる。オスは5 ~ 8月になると、体に青やピンクの婚姻色が出る。</p>	<p>⑪ <b>ギンフナ</b> 魚類</p>  <p>全長 25 cm。下流域のよどみや支流の合流している所にいる。底生動物や藻類、動物性プランクトンなどを食べる雑食性。4 ~ 5月に水草が茂っている浅い所に集まり水草の葉や茎などに卵を産みつける。</p>	<p>⑫ <b>オオクチバス</b> 魚類</p>  <p>体長 30 ~ 50cm。口が大きく小魚や虫、エビなどを食べる。北アメリカ原産。各地の湖や沼、河川の中下流域で繁殖している。ブラックバスともいう。特定外来生物。</p>
<p>⑬ <b>サワガニ</b> 甲殻類</p>  <p>甲羅の幅(甲幅)は25mm。きれいな水の小川にすむ。日本で唯一、一生を淡水ですすすカニ。水中の石や落ち葉の下にかくれている。一般的に、右のつめが大きい。</p>	<p>⑭ <b>アメリカザリガニ</b> 甲殻類</p>  <p>体長 10 cm。ウシガエルのエサとして移入された。多少汚れた水でも生きていける。歩行用の脚が4対と、腹部にはおよくための平たい脚がある。要注意外来生物。</p>	<p>⑮ <b>オニヤンマ</b> 昆虫類</p>  <p>体長 10cmほどで、日本最大のトンボ。平地から山地まで、いろいろな流れに発生する。谷あいをゆうゆうと飛ぶ。同じ場所に舞戻ってくる性質があり、止まるときは、木の枝にぶらさがる。6 ~ 9月。</p>	<p>⑯ <b>ミヤマアカネ</b> 昆虫類</p>  <p>体長約 34 mm。体の色はオス・メスともに夏の間は黄色い。はねに褐色の帯がある。丘陵地や山地の河川でゆるやかな流れのあるところにいる。秋、オスの体は真っ赤になる。7 ~ 11月。</p>
<p>⑰ <b>ゲンジボタル</b> 昆虫類</p>  <p>体長が 10 ~ 20mm の大型で、光り方が強い。頭のうしろに黒い十字模様。幼虫は水のきれいな川にすみ、カワニナを食べる。草のある土手に上がり蛹になった後、成虫になる。5月下旬 ~ 7月頃に見られる。</p>	<p>⑱ <b>カワニナ</b> 貝類</p>  <p>殻の高さ約 3cm のまき貝。殻はオリーブ色、や淡褐色、黒っぽい色をしている。小川、池、湖などに住んでいる。殻の先の部分が欠けていることが多い。ゲンジボタルのエサとなる。</p>	<p>⑲ <b>ガマ</b> 植物</p>  <p>水面から茎や葉を伸ばし、高さ 1m から 2m を超えることもある大型の水草。池や沼に生える。夏頃、茎の先に、ソーセージに似た茶褐色の花の穂をつけるのが大きな特徴。冬になると、茎や葉は枯れるが、水底の泥の中に張った地下茎は枯れない。</p>	<p>⑳ <b>オオカナダモ</b> 植物</p>  <p>水中で茎の長さが 1m ほどになる南アメリカ原産の常緑の水草。茎には多数の葉がつき、車輪の軸のように1箇所から4枚ずつ出ているものが多い。5月 ~ 10月、一日一花ずつ水面上に白い花を咲かせる。花弁は3枚。要注意外来生物。</p>



# 水辺の生きもの

## 調査マップ

### 川・池・海の調査地点



例：ヌートリアを津門川の「国道171号からJR東海道線の間」で発見した場合

20の番号を記入します。



#### 水辺の生きもの

番号	生物名	水辺の番号
①	ヌートリア	20 58
②	カワセミ	7

# 水辺の生きもの

# 水辺の番号一覧

水辺の番号	川池海の名称	川のポイント	川のポイント
1	堀切川	全域	
2	夙川水系	上夙川（鷲林寺町奥）	角石橋
3		源流（苦楽園三番町）	角石橋
4		北山貯水池	銀水橋（水分谷川）
5		角石橋	銀水橋
6		銀水橋	中新田川合流点
7		中新田川合流点	JR 東海道線
8		JR 東海道線	河口
9		中新田川全域	
10		久出川全域	
11	洗戎川	全域	
12	東川水系	東川源流	新甲陽口
13		御手洗川源流	新甲陽口
14		新甲陽口	国道 171 号
15		国道 171 号	JR 東海道線
16		JR 東海道線	臨港線
17		臨港線	河口
18	津門川水系	百間樋樋門	国道 171 号線（富倉川）
19		百間樋樋門	JR 東海道線（百間樋川）
20		国道 171 号	JR 東海道線
21		JR 東海道線	東川合流点
22	新川水系	一里山	阪急神戸線（新堀川）
23		阪急神戸線	JR 東海道線（新堀川）
24		JR 東海道線	甲子園砂田町（新堀川）
25		国道 2 号	阪神電鉄
26		阪神電鉄	河口
27	久寿川	全域	
28	枝川	全域	
29	鳴尾新川	戸崎町	国道 43 号線
30		国道 43 号	河口
31	仁川	源流	清溪橋
32		清溪橋	上盤滝橋
33		上盤滝橋	甲寿橋
34		甲寿橋	甲山橋
35		甲山橋	広河原南端
36		広河原南端	上百合野橋
37		上百合野橋	阪急今津線
38		阪急今津線	武庫川合流点

水辺の番号	川池海の名称	川のポイント	川のポイント
39	名塩川	源流	中国縦貫道下
40		中国縦貫道下	シリツキ川合流点
41		シリツキ川合流点	名塩小学校横
42		名塩小学校横	塩瀬中学校横
43		塩瀬中学校横	武庫川合流点
44	尼子谷川	全域	
45	どん尻川	全域	
46	太多田川	源流（船坂）	座頭谷合流点
47		座頭谷全域	
48		座頭谷合流点	武庫川合流点
49	船坂川	源流	船坂橋
50		船坂橋	金仙寺湖流入口
51		金仙寺湖流出口	武庫川合流点
52	有馬川	源流	明治橋
53		明治橋	武庫川合流点
54	武庫川	神戸市境界（道場）	JR 武田尾駅
55		JR 武田尾駅	生瀬橋
56		生瀬橋	山陽新幹線
57		山陽新幹線	阪急神戸線
58		阪急神戸線	国道 2 号
59		国道 2 号	阪神電鉄
60		阪神電鉄	河口
61	池	甲山なかよし池（仁川広河原）	
62		みくるま池（兵庫県立甲山森林公園内）	
63		甲陽園大池（甲陽園本庄町）	
64		樋之池（樋之池町）	
65		片鉾池（羽衣町）	
66	海	夙川河口（御前浜・香櫛園浜）	
67		今津浜	
68		甲子園浜	
69		岸壁（全域）	
70		海域（全域）	

## 調査の注意事項

- 小学生は、調査で遠くに行くときは、かならず保護者か先生などの大人と一緒に行ってください。
- 立ち入り禁止の場所や危険な場所での調査はしないでください。
- 生きものは、採取せずにそのままにしておきましょう。
- 町中を歩くときは、車に気をつけましょう。

\*調査中の事故については、責任を負いかねますのでご了承ください。



### 生きもの調査シート 送り先

市民自然調査事務局

〒662-0832 西宮市甲風園1丁目8-1

西宮市環境学習サポートセンター内

TEL 0798-67-4520 FAX 0798-67-4523



# 水辺の生きもの

番号	生物名	水辺の番号		
①	ヌートリア			
②	カワセミ			
③	コサギ			
④	ハクセキレイ			
⑤	カイツブリ			
⑥	コアジサシ			
⑦	ミシシッピ アカミミガメ			
⑧	アカハライモリ			
⑨	アユ			
⑩	オイカワ			
⑪	ギンフナ			
⑫	オオクチバス			
⑬	サワガニ			
⑭	アメリカ ザリガニ			
⑮	オニヤンマ			
⑯	ミヤマアカネ			
⑰	ゲンジボタル			
⑱	カワニナ			
⑲	ガマ			
⑳	オオカナダモ			



# 町中の生きもの

番号	生物名	町名	町名	町名
		町名コード	町名コード	町名コード
①	イノシシ			
②	アライグマ			
③	イエコウモリ			
④	ツバメ			
⑤	スズメ			
⑥	モス			
⑦	コゲラ			
⑧	ニホントカゲ			
⑨	ニホンヤモリ			
⑩	カタツムリ (+ミマイマイ)			
⑪	モンシロチョウ			
⑫	アオスジアゲハ			
⑬	ベニシジミ			
⑭	カマキリ (チョウセンカマキリ)			
⑮	アブラゼミ			
⑯	カブトムシ			
⑰	キリギリス			
⑱	セイタカ アワダチソウ			
⑲	ツユクサ			
⑳	ヒガンバナ			

2013

にしのみや 市民自然調査

# ウオッチング!

生きもの調査シート

# 西宮の自然

送付最終締め切り...  
2013年11月30日(土) 必着

ふりがな 名前	(内容に関してご確認させていただく場合があります。)		
学校名・学年 (○で囲んでください。)	TEL	FAX	
住所 (町名まで)	家族・グループで報告する場合の調査に参加した人数 人		
	調査の感想		